

今号の「和」題



旬の和歌山情報をお届けします！

WAI TOPICS 01

「紀土 無量山 純米吟醸」が「IWC2020」のSAKE部門で世界一

世界的なワイン品評会である「インターナショナル・ワイン・チャレンジ※ (International Wine Challenge) 2020」のSAKE部門で、平和酒造株式会社(本社:和歌山県海南市)の「紀土 無量山 純米吟醸」が最優秀賞の「チャンピオン・サケ(Champion Sake)」を獲得し世界一に輝きました。約1400点の中から受賞し、県内で製造された日本酒が最優秀賞の評価を得るのは初めてです。この「紀土 無量山 純米吟醸」は、上品な香りと後味のキレの良さが高く評価されました。また同社は、出品した複数の日本酒全てにわたって高評価を得た蔵元が選ばれる「サケ・ブリュワーズ・オブ・ザ・イヤー(Sake Brewer of the year)」を2019年に続き、2年連続受賞しました。



商品名: 紀土 無量山 純米吟醸
使用米: 特 A山田錦
精米歩合: 50%
アルコール度数: 15%

※インターナショナル・ワイン・チャレンジは1984年に設立された世界的に最も権威あるブラインドテイスティング審査会の一つで、2007年にSAKE部門が創設されています。

問い合わせ / 和歌山県食品流通課 電話 / 073-441-2813

WAI TOPICS 02

ロンリープラネット「Best in Travel 2021」、「Ultimate Travel List」に和歌山が選出



高野山根本大塔



熊野古道大門坂



世界的旅行ガイドブック「ロンリープラネット」による、その年の最も旬な旅行先を紹介する「Best in Travel 2021」の「サステナビリティ(持続可能性)部門」において、読者投票により「和歌山」が世界第1位に選出されました。熊野古道をはじめ、高野山、串本、白浜などの観光地や農業体験、食文化が高く評価され、本県が誇る豊かで美しい自然を背景に、地域と観光資源が持続可能な形態で維

持されていることが選出のポイントになりました。同じくロンリープラネットの「Ultimate Travel List」が紹介する「世界の訪れるべき観光地トップ500」に熊野古道(第83位)と高野山(第113位)が選出されました。同誌のスタッフ、ライター、編集者などによりランキング形式で発表されるもので、近年の流行や「持続可能な観光」という観点から評価されました。

問い合わせ / 和歌山県観光交流課 電話 / 073-441-2789

発見!! こんなところに和歌山!? 人物編



顕彰会によって2012年に建てられた肆成の功績を讃える石碑。肆成のワクチンはイギリスのエドワード・ジェンナーの種痘開発から半世紀遅れの1849年に開発されたが、発病率はより低く世界的にも高評価を受けているという。

日本初!天然痘の国産ワクチン製造 紀州が生んだ名医・小山肆成(こやましせい)とは!?

江戸時代後期、私財を投じ日本初の国産天然痘予防ワクチンを開発した、日置川町(現白浜町)久木村出身の小山肆成という医師がいた。徳川頼宣入国時、関東八大豪族の一つで地士の待遇を受けた小山家に生まれた肆成。当時大流行した天然痘の悲惨さを憂いワクチン研究を開始。長い歳月を費やし、ワクチン開発に成功した。その後も医

師や多くの人々にワクチンの有効性を訴え、普及に尽くした。天然痘禍から日本人を救ったその功績は、北の青洲(華岡)、南の蓬洲(肆成の号)と称えられ、地元小学校の副読本で今も語り継がれている。



静かな山間にある日置川町(現白浜町)久木の集落。左下に見えるのが肆成の生家跡。

Data ▶ 小山肆成顕彰公園 (西牟婁郡白浜町久木)

【問い合わせ先】白浜町教育委員会

住所 / 西牟婁郡白浜町1600

電話 / 0739-43-5830

顕彰公園として整備されている肆成の生家跡。中央に見えるのが顕彰を讃える石碑。



肆成が出版した「引痘新法全書(いんとうしんぽうぜんしよ)」。ジェンナーの牛痘種痘論(ぎゅうとうしゅうとうろん)を基に、中国語で書かれた引痘略を日本語に翻訳したもの。